エコアクション２１

環境経営レポート

活動期間：　２０２２年１月～１２月

発行日　：　２０２３年2月

株式会社　古川容器

〒989-6132　宮城県大崎市古川米袋字明神55番地1

TEL　0229-24-8481　FAX　0229-24-8483

E-mail　furukawayouki@violin.ocn.ne.jp

目　　次

１ 環境経営方針

２ 組織の概要

３ 事業の規模

４ 組織図

５ 処理フロー

６ 施設等の状況

７ 一般・産業廃棄物の収集運搬及び処理量

８ 廃棄物料金

９ 中長期環境目標

１０ 環境経営目標

１１ 主な環境活動内容と取組結果の評価

１２ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

１３ 環境活動の紹介

1.環境経営方針

地球規模で環境保護の声が高まり、あらゆる資源リサイクルと省エネルギー化が、大きなテーマと

なってきている中で株式会社古川容器は、「限りある資源の再生、有効利用で社会に貢献します」を

合言葉にリサイクル事業を通じて、地域リサイクル活動を推進し、広く資源循環型社会の実現に努め、

積極的に環境経営の取り組みを行い環境負荷の継続的削減に取り組んでいきます。

エコアクション21に基づく環境経営システムを取り入れ、環境関連の法令、条例等の規制事項を厳守

するとともに、地域・業界・顧客の環境関連要求事項に配慮しつつ、環境活動の継続的改善を図ります。

(1)環境目標及び行動計画として具体的に、下記の重点目標を設定し、必要に応じて見直すことによって、環境方針に整合した活動を行う。

① 事業活動において使用する電力や燃料等の省エネルギーの推進で二酸化炭素排出量の削減

② 廃棄物の徹底的な分別による廃棄物の削減及びリサイクルの推進

③ 環境関連法規制等の厳守

④ グリーン購入の推進

⑤ 環境情報を積極的に公開し、社会とのコミュニュケーションの推進

(2)全従業員に、この環境方針を周知徹底し、環境問題に対する意識の向上を図る。

制定日　　2014年 11月 14日

株式会社 古川容器

代表取締役 佐々木俊夫

2.組織の概要

(1)　創立年月日　　1972年(昭和47年)1月(個人商店)

法人設立年月　　1989年(昭和64年)1月(有限会社古川容器)

組織変更年月　　2006年(平成18年)6月(株式会社古川容器)

(2)　資本金

2000万円

(3)　売上高(12月決算)

2020年度　　204百万円

2021年度　　443百万円

2022年度　　416百万円

(4)　事業所名及び代表者名

事業所名　　株式会社　古川容器

代表者名　　佐々木　俊夫

(5)　所在地

本社　：　宮城県大崎市古川米袋字明神55番地1

(6)　環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者氏名　佐々木　俊治

担当者連絡先　　TEL:0229-24-8481　　FAX:0229-24-8483

(E－mail)　furukawayouki@violin.ocn.ne.jp

(7)　事業内容

鉄・非鉄金属のリサイクル業務、製紙原料のリサイクル業務、空瓶のリサイクル業務、

産業廃棄物収集運搬、中間処理業、特別管理産業廃棄物収集運搬、一般廃棄物処理業、

使用済み自動車引取業、使用済み自動車フロン類回収業、使用済み自動車解体業、

使用済み自動車破砕業、第一種フロン類充填回収業、計量証明事業、

オートオークション業務、解体工事業

・産業廃棄物中間処理業

宮城県　許可番号　第0425042879号

許可年月日　：　　令和　2年　4月　30日

許可期限　：　　令和　7年　4月　29日

事業の範囲　：　　切断及び圧縮による中間処理

処理品目　：　　切断によるもの

金属屑、廃プラスチック類

処理品目　：　　圧縮によるもの

金属屑、廃プラスチック類、紙屑

・産業廃棄物収集運搬業

宮城県　許可番号　第0415042879号

許可年月日　：　　令和　4年　3月　19日

許可期限　：　　令和　9年　3月　18日

事業の範囲　：　　(1)積替え又は保管行為を含む。

廃プラスチック類、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、

コンクリートくず及び陶磁器くず

(2)積替え又は保管行為を除く。

廃油、紙くず、繊維くず、がれき類

・特別管理産業廃棄物収集運搬業

宮城県　許可番号　第00465042879

許可年月日:　　令和　4年　3月　19日

許可期限:　　令和　9年　3月　18日

事業の範囲:　　積替え又は保管行為を含む。

廃酸(水素イオン濃度指数2.0以下のもの、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)

・一般廃棄物処理業(収集運搬業)

大崎市　許可番号　第18-028号

許可年月日　：　　令和　4年　4月　1日

許可期限　：　　令和　6年　3月　31日

取扱廃棄物の種類　事業系一般廃棄物

処理業の種別　：　　収集・運搬業

・使用済み自動車引取業

宮城県　登録番号　第20041500853号

登録年月日　：　　令和　2年　1月　19日

登録期限　：　　令和　7年　1月　18日

・使用済み自動車フロン類回収業

宮城県　登録番号　第20042500853号

登録年月日　：　　令和　2年　1月　19日

登録期限　：　　令和　7年　1月　18日

・使用済み自動車解体業

宮城県　許可番号　第20043500853号

許可年月日　：　　令和　1年　7月　1日

登録期限　：　　令和　6年　6月　30日

・使用済み自動車破砕業

宮城県　許可番号　第20044500853号

許可年月日　：　　令和　2年　1月　7日

登録期限　：　　令和　7年　1月　6日

・第一種フロン類充填回収業者登録

宮城県　登録番号　第04350005号

許可年月日　：　　令和　4年　3月　26日

登録期限　：　　令和　9年　3月　25日

・計量証明事業

宮城県　登録番号　第130号

登録年月日：　　平成　18年　8月　3日

・オートオークション業務

JU宮城　会員No.9706

・廃棄物再生事業者登録

宮城県　登録番号　第56号

登録年月日　：　　平成　21年　3月　31日

・古物商

宮城県公安委員会　第221190000781号

交付日　：　　平成　19年　1月　19日

・解体工事業

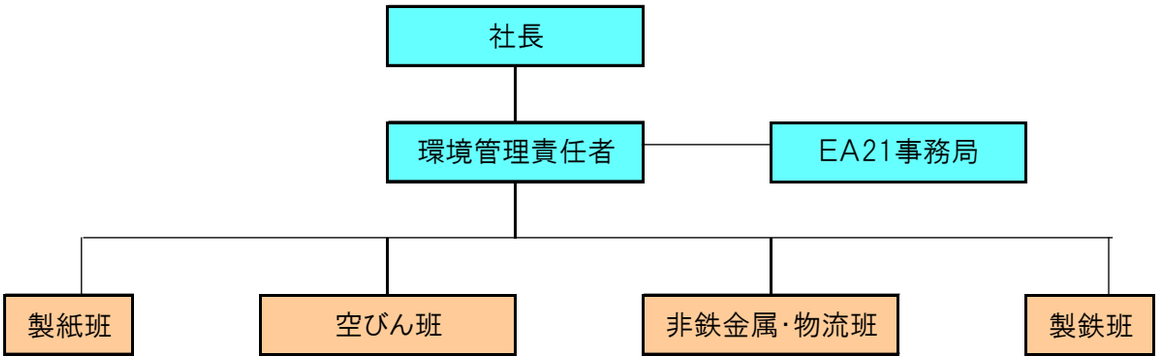
宮城県　登録番号　第16040007号

登録有効期限　：　　令和　9年　4月　30日

3.事業の規模（12月決算）

項目名（単位）	2020年度	2021年度	2022年度
再資源化処理量（トン）	2,594	3,873	4,705
売上高（百万円）	204百万円	443百万円	416百万円
従業員（人）	22	14	15
本社・事務所敷地面積（㎡）	5175.65㎡	5175.65㎡	5175.65㎡

4.組織図



5.処理フロー

〈インプット〉				〈アウトプット〉
鉄スクラップ 非鉄金属	⇒	選別・圧縮・破砕	⇒	（有価物） 鉄・非鉄金属 鉄鋼・二次合金・軽圧メーカーに販売
古紙 プラスチック	⇒	選別・圧縮	⇒	古紙(製紙メーカーに販売) プラスチックメーカー・海外輸出
産業廃棄物	⇒	選別・圧縮・破砕	⇒	発電燃料・再生路盤材
一般廃棄物		⇒		事業系一般廃棄物は市の焼却施設へ
使用済み自動車	⇒	フロン回収・エアーバック回収 解体・破砕前処理（プレス）	⇒	シュレッター業者 に販売
特別管理産業廃棄物	⇒	収集運搬・積替え保管	⇒	製錬会社会社で処理 鉛バッテリーから電気鉛を生産

6.施設等の状況

6-1　保有重機車両

車体形状	平ボディー				ウィング		クレーン			ダンプ	パワーショベル			フォークリフト			
分類	10t	8t	3t	2t	10t	4t	8t	4t（ヒアブ）	2t	4t	マグネット仕様	グラップル仕様	バケット仕様	2t	2．5t	3．5t	4t
台数	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2	3	2	1
合計	5台				2台		4台			1台	5台			7台			

6-2　施設

(1)産業廃棄物・特別管理産業廃棄物保管施設

廃棄物の種類	所在地	保管面積	保管上限	保管高さ
廃プラスチック類	宮城県大崎市古川米袋字明神55番地1，58番地1	600㎡	300㎥	2m
木屑			400㎥	2m
金属屑			400㎥	2m
ガラス屑・コンクリート屑及び陶磁器屑			60㎥	2m
ゴム屑			20㎥	2m
廃酸（水素イオン2.0以下）		6㎡	12㎥	2m

(2)中間処理施設の状況

施設の種類	設置場所	設置年月日	処理能力
切断施設	大崎市古川米袋字明神55番地1，58番地1	平成7年6月1日	金属屑:16t/日(2t/時間　8時間)
切断施設		平成7年6月1日	金属屑:3.04t/日(0.38t/時間　8時間)
			廃プラスチック類:3.04t/日(0.38t/時間　8時間)
圧縮施設		平成19年2月1日	金属屑:52t/日(6.5t/時間　8時間)
			廃プラスチック類:41.6t/日(5.2t/時間　8時間)
			紙くず:104t/日(13t/時間　8時間)

7.一般・産業廃棄物の収集運搬及び処理量また再資源化物の処理量

7-1.受託した一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬及び処理量、2022年度(2022年1月～2022年12月)

処理工程	実績区分	処理実績(kg)	主たる廃棄物の種類
収集運搬（一般廃棄物）		260	可燃ごみ・粗大ごみ
収集運搬（産業廃棄物）		663,950	金属屑、廃プラスチック類等
中間処理前	受入量	125,480	廃プラスチック・金属くず
	再資源化対象量	125,480	廃プラスチック・金属くず
中間処理後	最終処分量	0	
	焼却処理	0	
	再資源化量	125,480	廃プラスチック・金属くず

7-2.再資源化を行った処理量、2020年度(2020年1月～2020年12月)

	項目	実績（kg）
再生資源処理量	プラスチック（中間処理後の廃プラスチックも含む）	125,480
	PETボトルプレス	21,060
	金属	3,676,270
	古紙	882,930
	再生資源処理量　計	4,705,740

8.廃棄物処理料金

・収集運搬、処理料金につきましては、廃棄物の種類・距離・量等によりお見積もりします。又、地域貢献の観点から近隣のお客様からのご依頼につきましても、個別にて対応しますのでお気軽にご連絡下さい。お問い合わせはこちらへ　090-7931-8324（担当；佐々木宛）

9.中長期環境目標

環境目標		基準（2020年度実績）	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量の削減		115,630(kg)	1%減（対2020年）	1%減（対2020年）	1%減（対2020年）
			114,473	114,473	114,473
電力使用量の削減		29,919(kWh)	1%減（対2020年）	1%減（対2020年）	1%減（対2020年）
			29,619	29,619	29,619
ガソリン使用量の削減		1,190(ℓ)	増減なし（対2020年）	増減なし（対2020年）	増減なし（対2020年）
			1,190	1,190	1,190
軽油使用量の削減		29,961(ℓ)	1%減（対2020年）	1%減（対2020年）	2%減（対2020年）
			29,661	29,661	29,364
個別目標	灯油使用量の削減	4,990(ℓ)	増減なし（対2020年）	増減なし（対2020年）	増減なし（対2020年）
			4,990	4,990	4,990
	ガス使用量の削減	1,357(kg)	1%減（対2020年）	2%減（対2020年）	3%減（対2020年）
			1,343	1,329	1,316
産業廃棄物の削減（埋立処分量の削減）		72,640(kg)	1%減（対2020年）	2%減（対2020年）	3%減（対2020年）
			71,913	71,187	70,461
※一般廃棄物の削減		988(kg)	1%減（対2020年）	2%減（対2020年）	2%減（対2020年）
			978	968	968
※用水使用量の削減		808(㎥)	1%減（対2020年）	2%減（対2020年）	3%減（対2020年）
			799	791	784
グリーン事務用品コピー用紙使用量の削減		1,992(枚)	1%減（対2020年）	1%減（対2020年）	2%減（対2020年）
			1,972	1,972	1,952

10.環境目標(年度計画)とその実績(　1月から　12月まで)

2022年度目標	目標値の考え方	2022年度実績（達成度）	評価
二酸化炭素排出量の削減 114,473kg-CO2	1%削減（対2020年）	（114,508kg-CO2） 達成99.96%	×
電気使用量の削減 29,619Kwh	1%削減（対2020年）	（33,374kwh） 達成88.74%	×
燃料(ガソリン)使用量削減 1,190ℓ	増減なし（対2020年）	（2,067ℓ） 達成57.57%	×
燃料(軽油)使用量削減 29,661ℓ	1%削減（対2020年）	（27,322ℓ） 達成108%	○
産業廃棄物排出量の削減 71,187kg	2%削減（対2020年）	（45,790kg） 達成155%	○
一般廃棄物排出量の削減 968kg	2%削減（対2020年）	（260kg） 達成372%	○
用水使用量の削減 791㎥	2%削減（対2020年）	（685㎥） 達成115%	○
コピー用紙の使用量の削減 1,972枚	1%削減（対2020年）	（1,586枚） 達成124%	○

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.591kg-CO2/kwh（H25年東北電力）

【代表者評価及び見直し点】

ほぼ毎日のように社外へ継続して出ている車があり、使用頻度が高い為ガソリン使用量の減りは見込めなかった様に思う。その他声かけや裏紙使用の徹底により、目標達成に努められた。廃品回収も少なかったため、一般廃棄物量も軽減傾向にあったように思う。

11.主な環境活動内容と取組結果の評価

環境目標	評価	環境活動内容	取組結果の評価（環境管理責任者）
電力使用量の削減	○	①取組事項の説明(教育)	不使用時は消灯の徹底、声掛けを行った。
	○	②不要照明の消灯	
	○	③エアコンの温度管理	
ガソリン使用量の削減	○	①運転中止時のアイドリングストップ	安全走行、アイドリングストップの徹底、車両点検をこまめに行う。
	○	②車両の点検整備の徹底	
	○	③構内作業車の運転時間の低減	
	○	④急発進・急ブレーキの無い操行	
軽油使用量の削減	○	①運転中止時のアイドリングストップ	毎日の終礼時に確認を行った。点検等各担当責任をもって行う。
	○	②車両の点検整備の徹底	
	○	③構内作業車の運転時間の低減	
	○	④急発進・急ブレーキの無い操行	
産業廃棄物排出量の削減	○	①取組事項の説明(教育)	分別方法の徹底を行い、廃棄物削減に努めました。
	○	②廃棄物分別の徹底	
	△	③廃プラの推進・向上	
一般廃棄物排出量の削減	○	①取組事項の説明（教育）	分別方法の徹底を行い、廃棄物削減に努めました。
	○	②廃棄物分別の徹底	
	○	③廃プラの推進・向上	
用水使用量の削減	○	①取組事項の説明(教育)	手洗い時こまめにとめる。声掛けの徹底。
	○	②散水時の節水	
	○	③手洗い時の節水	
コピー用紙の使用量の削減	○	①取組事項の説明(教育)	裏紙使用の声掛け。
	○	②コピー用紙の使用量の削減	

（評価）　○　良好　△　不十分　×　改善が必要

【代表者評価及び見直し点】

・来年度は社外へ出る頻度の見直しを行い、ガソリン使用量の徹底をしていきたい。分別や徹底を声かけ等で行い、皆さんで意識して職務について頂くようお願いする。

12.環境関連法規への違反、訴訟等の有無

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律(産業廃棄物収集運搬及び中間処理)
・古物法(古物業登録)
・道路運送車両法、道路交通法
・宮城県条例
・労働安全衛生法
・消防法

*環境関係法令等への違反、訴訟はありません。なお、過去3年間関係当局からの違反、近隣からの苦情等の指摘はなく、また訴訟等もありません。

13.環境活動の紹介